

# 社協だより

No.134

2016. 11. 20 号

社会福祉法人 日立市社会福祉協議会



アイマスク体験  
(これからは進んでお手伝いしたい)

市社協では、「総合的な学習の時間」や「親子学習会」において福祉体験学習の講師派遣を行っています。

障がいのあるかたのお話を聞いたり、実際に高齢者の疑似体験を行うなど、体の不自由な人や高齢者の生活の様子を学び、福祉についての理解を深めるお手伝いをしています。体験活動をととして「子どものときからふくしの目」を育て、福祉に関心をもっていただきたいと思います。



高齢者疑似体験  
(お年寄りの日常生活を体験)



車いす体験  
(段差ってこんなに大変なんだ…)

子どもたちの福祉体験

思いやりの心と助けあう  
気持ちを育てたい

## 子どもたちの声

- みんな、障がいのある人たちにとってのやさしいまちをつくるのが大切だと思いました。
- 疑似体験をして、わたしのおじいちゃんとおばあちゃんも大変なんだなあと感じました。
- 車いす体験で介護されている人も介護している人も大変なんだなあと感じました。
- アイマスク体験で、真っ暗な世界はとてもこわくて、これからは目の不自由な人のお手伝いをしたいと思いました。



盲導犬に関する講話(目の不自由な人にとって家族の一員)

## 「福祉」への想いを 作文に込めて

### ◆福祉作文コンクール受賞者◆

コンクールは、市内の学校に通う児童・生徒が日常や学校生活の中で「福祉」について考えていること、体験したことなどを作文で表現し、「次世代を担う子どもたちからのメッセージ」として広く伝えることを目的に実施しました。子どもたちからは、優しさ溢れる福祉作文の応募が多数あり、その中から11人の受賞が決まりました。11月9日に開催された「ふくしのつどい」の席上で表彰式を行い、最優秀賞を受賞した與澤圭さんには、作文を朗読していただきました。

### ◇受賞者◇

#### ○最優秀賞

與澤 圭さん(駒王中学校)

#### ○優秀賞

〈小学生の部〉  
林田 昂大さん(仲町小学校)

〈中学生の部〉  
橋本みなみさん(豊浦中学校)

#### ○特別賞

〈小学生の部〉  
石川 夏樹さん(滑川小学校)

佐藤 玲菜さん(塙山小学校)

佐藤有里紗さん(水木小学校)

鈴木 誠梧さん(坂本小学校)

長山 千花さん(坂本小学校)

〈中学生の部〉  
永井 寧生さん(駒王中学校)

櫻井 里穂さん(久慈中学校)

庄司 遥香さん(久慈中学校)

### 最優秀賞作文

### 『障害を持つ人と社会』



駒王中学校  
與澤 圭さん

僕は「光を失って心が見えなくなった。全盲先生のメッセージ」を読みました。読みながら一番心引かれたのは「気配りが逆に差別を生んでしまう」というところ。なぜ周りが人を気を配っているのに、それが差別になるのでしょうか。普段から障害者に対する差別について思うところがあつたので、さらに、障害を持つ人に対して僕たちが健常者はどうあるべきか考えることができました。

実は僕の家族にも、障害を持つ人がいます。母の妹、つまり、僕の叔母です。叔母はダウン症です。僕は小学校の頃、祖父母と叔母と、兄と僕でよく旅行に出かけました。小学生で小さかった僕ですが、僕たち家族で行動しているとき、こちらに向けられる視線は「差別的な視線」に感じました。何で僕たちはちやちやと何度も見られなければならないのだろう、恥ずかしいなと思ってしまうのです。僕たち家族の横を通る観光客やホテルの従業員が叔母を見て、どう思っているのか気になって仕方ありません。ダウン症の人を初めて見た人も知らない子どももがいて何か声を出し、それを親が注意していたのかもしれない。

せん。子どもの僕が嫌だなと感じたのですから、叔母もきつと何かを感じていたに違いありません。それと同時に、近くの体育館で、ダウン症や自閉症などの「障害を持つ人たちが」集まって体操をしたことを思い出しました。小学生だった僕はただ楽しかったことを覚えています。障害を持つ人たちの集まりだったので、周りが温かかったからです。中学生になった今、叔母のことを周りの人がどんな風に見ているかも恥ずかしいとは思いません。体の成長と共に、心も成長したのだと思います。障害者という目で見ることなく、個性を持った人として見ることの大切さを自分なりに感じ取ったからです。

叔母は、四年前にケアホームサービス(共同生活保護)を行っている施設に入居しています。定期的に家に帰ってきますが、その時も以前と変わらず、僕たち家族は散歩に出かけたり買い物に出かけたりして外に出るように努めています。

今年はパラリンピックの年。目が見えなかったり、体の一部が不自由だったり障害を持つ人の多くが一堂に会し、技を競い合います。体が不自由でも、ルールを少し変えればみんな楽しくスポーツをすることができ、それを全世界に伝えられるはずです。障害を持つ人が困難を乗り越えて頑張っている姿は、多くの人に感動を与えていると思います。障害があっても僕たちと同じ人間、立派な社会の一員です。違いを認め合い、差別のない社会を作っていききたいと思っています。

※原文のまま掲載しています

※受賞した11人の作文は市社協のホームページ(ブログ)に掲載しています。ぜひ、ご覧ください。

## 折りたたみ式生ゴミ収納庫

カラス等から生ゴミを守る収納庫  
世帯数に応じたサイズで製作いたします。  
※実用新案登録商品

1ヶ月無料貸出実施期間中！  
カタログ即進呈

○お問い合わせ・お申し込みは…

(有)中島ビニール加工

日上市入四間町375 TEL0294-59-0646  
✉nakajima-bk@torii.cc



印刷を通して人と人との間を優しく繋がります！



〒317-0074  
日上市旭町 2-1-4  
TEL (0294) 21-6391  
FAX (0294) 21-6393

協同組合日立印刷センターは下記4社で運営しています  
いわぶち印刷 ・ オーバルプリント ・ 株昭和活版所  
第一印刷(株) ・ 東雲堂印刷



## ちょっとした手直しで「暮らしやすさ」をお手伝い … 家屋点検強化事業 …

市社協では、今年度から日曜大工ボランティア「日立トンカチの会」の協力で高齢者が安全に暮らせるよう、ひとり暮らし高齢者等の家屋の点検を実施しています。点検後は、希望のあったお宅で、修繕や部品交換などの手直しを行いました。



きめ細かく家屋の点検を行いました

実施したのは、点検の希望のあった日高、豊浦の2地区。（仲町地区は11月中に実施予定）

ドアノブの交換や網戸の戸車交換・張り替え、下駄箱の扉補修などさまざまな作業を行いました。皆さんからは、「今まで以上に生活がしやすくなりました」と喜びの声が聞かれました。

＊「日立トンカチの会」は、高齢者や障がいのあるかたなどのお宅で簡単な日曜大工作業を行うボランティアグループです。



ご希望のかたは、市社協（TEL 37-1122）まで問い合わせください。

## 健康づくり・介護予防をはじめよう ～心身ともに“元気”を維持するために～

介護予防は、高齢者ができるだけ要介護状態にならないように、事前に予防することを目的としています。高齢者にとって病気だけが介護の要因ではなく、歳を重ねれば誰でも身体の機能の低下とともに、心や精神の衰えが大きな課題となります。人は誰しも介護が必要な状態になりたくはありません。しかし、老化という現象を避けることはできません。そのために、できるだけ早期に介護を予防し、年をとっても心身ともに元気で暮らすということを維持する対策が重要になってきます。

今回は、市社協で実施している介護予防事業を紹介します。

### 市社協で行う介護予防事業

#### ○ふれあいサロン事業（市内121か所で実施）

閉じこもりがちな65歳以上の高齢者を対象に、仲間づくりをとしながら、交流活動を行います。

#### ○ふれあい健康クラブ事業（市内25会場で実施）

心身に不安のある65歳以上の高齢者を対象に介護予防、健康づくりのため、看護師・指導員が中心となり、健康チェックやレクリエーションを行います。

※参加したいなど、興味のあるかたは市社協（TEL 37-1122）まで問い合わせください。



十王地区ふれあい健康クラブの様子

## ピアノ★高価買取 実施中♪



ピアノ買取・ピアノ販売

ヤマハピアノプラザ  
☎ 0120-27-0411

ピアノの処分に困っている方、今後ピアノをお使いにならない方。高価買取キャンペーンを実施中。電話一本で簡単査定。査定は無料。  
\*\*\*\*\*

12月10日(土)までは、運賃無料サービス期間  
ぜひ、この機会をお見逃しなく！

(株) クシダピアノ社

日立市幸町 1-7-13

TEL 0294-21-0411

受付時間  
AM 11:00～



## 冬の大感謝祭

プロが選ぶ日本のホテル旅館100選！総合部門9位の宿  
旅行期日2017年2月27～28日（福島県）母畑温泉 八幡屋  
お楽しみ大抽選会！豪華景品をご用意してます。

旅行代金 お一人様 19,800円～22,800円



詳しいパンフレットはご請求ください

日立電鉄交通サービス㈱

お問い合わせ TEL 0294-52-1236

ホームページ <http://www.hitachi-dentetsu.co.jp>



ーこの企業広告の収益は、ボランティア活動の振興に充てていますー

## きめ細かな見守り体制の強化を 宮田地区「あんしんポット」事業

市社協では、地域づくりの強化策の一つとして、平成27年度から「提案型地域福祉事業」を進めています。今回は宮田地区で、あんしん・安全ネットワークの一環として、今年度から新たに取り組んでいる「あんしんポット」事業を紹介いたします。

あんしん・安全ネットワークは、日々の生活を送るうえで何らかの支援を必要とするかたが、安心して地域で暮らしていけるように、近隣の複数の協力員が、見守りや安否を確認するチーム活動です。市内23の各地区で現在約2,600のチームが結成されています。協力員は、対象者と日ごろから顔をあわせることが大切で「いつもと変わらぬお元氣かどうか」を把握していることが第一といえます。

宮田地区では、このあんしん・安全ネットワークに登録しているかたを対象に「あんしんポット」事業に取り組んでいます。

お一人お一人に、あんしんポットの使い方を説明します



「あんしんポット」とは  
透明のプラスチック製の筒に緊急時の連絡先や薬の情報などを入れ、冷蔵庫に保管しておき、緊急時に救急隊員や民生委員児童委員、近隣住民のかたがたが活用します。保

管場所が冷蔵庫というのは、頑丈で簡単には壊れないことや共通の場所にすることで災害時にどこにあるか探しやすいことなどがその理由です。「あんしんポット」は、これまでの大規模災害においても有効であったことが実証されています。

宮田地区では「定期的な訪問の際、ポットの中の薬剤情報を更新するなど、これまで以上に対象者との関わりを深めていきたい」と話しています。市社協では、宮田地区発信の取り組みが全市的な活動に発展することを目指します。

### 「あんしんポット」の配布



宮田学区コミュニティ推進会  
福祉推進部

地域福祉推進員

菅 宏子さん

宮田地区の中で新しい取り組みとして「あんしん・安全ネットワーク」加入者に、「あんしんポット」の配布を開始しました。まだ始動したばかりですが、高齢者のかたが、安心して暮らせるまちづくりの第一歩です。

今後の取り組みとして、民生委員児童委員、地域の福祉担当者が協力して訪問し、生活状況の把握をしながら「あんしんポット」の成果を見極めていきたいです。

まだ未加入のかたへも新たなツールをとおり、お勧めしていけたらと思います。



このシールを所定の  
場所に貼ります！



## ●地域で活躍する新たな担い手を●

地域での活動を進めるためには、ボランティア一人ひとりが大きな力となり、活動していただくことが重要です。そこで、市社協ではボランティア活動を始めたいというかたを対象にボランティア・地域活動入門講座を開催しました。

講座は2日間に渡って行われました。1日目は地域活動、ボランティア活動についての講話とボランティア活動実践者による事例発表。精力的に活動されているかたのお話しはとても興味深く参加者も熱心に耳を傾けていました。

2日目はボランティアの皆さんが活動している現場の見学を行いました。2日間をとおして受講者が希望するボランティア活動を体験できるようコーディネートも行いました。



ボランティアの皆さんが活動している現場にて



真剣に講話を聞く受講者の皆さん

受講者の皆さんがこれから地域で活躍する新たな担い手になっていただければと思います。

市社協では講座を実施する以外にもボランティア情報の(P6)でボランティア活動の募集を行っています。ぜひ、地域のために、また自身のためにボランティア活動を始めてみませんか。

(問い合わせ：市社協Ⅷ37-1122)

## 第12回ふれあいクリーンハイキング ―伊師浜・鵜の岬―

このイベントは日立市ボランティアグループ連絡会(91団体)と市社協との共催で、毎年1回開催しています。今年は「ふくしチャレンジスクール」に参加した小・中学生もスタッフとしてお手伝いいただきました。

前日の冷たい雨を忘れるような秋空の下、10月29日に「ふれあいクリーンハイキング」を開催しました。

参加者は179人。市内のボランティアのかたを中心に、多くの市民が海岸清掃を行いました。

ゴミの中には、家電製品の廃棄物も含まれており、予想以上の量が集められ、清掃の後には、スッキリとした美しい海岸になりました。



熱心に清掃活動をしています

その後は、自由に公園内を散策。心地よい汗をかいた後に「ハーモニーの会」による演奏会を楽しみました。ハンドベルの涼やかな調べにあわせて、マラカスなど鳴り物で演奏に参加していただき、楽しい交流のひとつとなりました。

参加者からは、「気持ちよくボランティア活動ができた」「また参加したい」という声を聞くことができ、充実した1日となりました。



ハーモニーの会の演奏に耳を傾けています



# ひたち ボランティアプラザニュース

日立市社会福祉協議会（ひたちボランティアプラザ）は、ボランティアに関するさまざまな相談窓口です。お問い合わせは電話かメールで市社協まで。

ひたちボランティアプラザは、ボランティア活動をしてみたいかとボランティアを頼みたいかたをマッチングする役割があります。さまざまな場所でお互いがつながり、とてもよい相乗効果が生まれています。

## ＜ボランティア活動をしてみたいかた＞

### 子どもたちと関わるボランティア活動 大森 祐子さん



長年、子どもたちと関わるボランティア活動をしている大森さん。これまで託児や絵本の読み聞かせなどに携わってきました。

最近は養護施設での活動を始め、未就園児と一緒に散歩や折り紙、絵本の読み聞かせなどを行っています。「養護施設での活動は、初めのうちは見慣れない顔ということもあり『子どもたちに試されているな』と感じることもあったけれど、今では頼ってくれるようになりました」と大森さん。定期的に訪問することで、子どもたちとの信頼関係も上々のようです。

## ＜ボランティアを頼みたいかた＞

### 日立特別支援学校での ボランティア活動の様子

毎年、夏休み児童クラブにて、ボランティアの受け入れをしています。「長い夏休みの間、指導員だけで飽きずに過ごしてもらうことは至難の業ですが、ボランティアの皆さんの関わりがあることで、子どもたちの日常が豊かになります。今年は特に、男性のボランティアが多く、普段出会えない皆さんとの出会いがあり、子どもたちにとってよい刺激になりました」と関係者は話します。このように、ボランティアの皆さんの関わりでとてもよい効果が生まれています。



母親クラブ けやき会の「パネルシアター」

## ＜ボランティア情報＞ ボランティアを募集しています。一緒に活動してみませんか？

### ①ボランティアによる「サポートの募集」

| 日 時                          | 活 動 場 所                       | 活 動 内 容               | 募集人数 |
|------------------------------|-------------------------------|-----------------------|------|
| 週1～2時間程度<br>(ご都合のよい日時)       | グループホーム 神峰の森<br>(日立市本宮町)      | 将棋、囲碁のお相手など           | 1～2人 |
| 1～2ヶ月に1度 1時間程度<br>(ご都合のよい日時) |                               | 趣味講座講師(ちぎり絵、絵てがみなど)   | 数人   |
| 1ヶ月に1度 1時間程度<br>(ご都合のよい日時)   | ツクイ日立金沢<br>(日立市金沢町)           | 趣味講座講師                | 数人   |
| 週1～2時間程度<br>(月～土のご都合のよい日時)   | 特別養護老人ホーム<br>あゆかわさくら館(日立市国分町) | 散歩の付き添いや見守り、洗い物などの軽作業 | 数人   |

### ②一緒に活動する「メンバーの募集」

| 団 体 名                           | 内 容                                       | 活 動 日            | 活 動 場 所                 | そ の 他                                                              |
|---------------------------------|-------------------------------------------|------------------|-------------------------|--------------------------------------------------------------------|
| 一般社団法人<br>さくらカフェ<br>まちづくりプロジェクト | 草取りや水まき、犬の散歩など                            | 随時               | 作業依頼のあったお宅              | ご希望のかたどなたでも                                                        |
|                                 | 託児など子育てサポート                               |                  | さくらカフェ青葉台<br>サロン(青葉台団地) |                                                                    |
| 歩きing                           | 障がいのかたを対象とした余暇活動の支援(サイクリングやりんご狩り、日帰り旅行など) | 月1回<br>(主に第2日曜日) | 主に日立市内                  | ☆活動見学会を開催します☆<br>日時:12月11日(日)10時～14時<br>場所:県北生涯学習センター<br>内容:クリスマス会 |



## たくさんの皆さんに会員になっていただきました

ー平成28年度 社協会員募集の結果をお知らせしますー

市社協では、今年も7月の1か月の期間、市内全域で会員募集を行いました。  
その結果、たくさんの皆さんに会員になっていただきました。

皆さんから寄せられた会費は、市社協が行う、地域福祉事業、ボランティア事業、福祉教育の推進、子育て支援事業など、「誰もが安心して暮らせるまちづくり」を進めるための福祉活動や、皆さんがお住まいになっている地域で行われるさまざまな福祉事業のために有効に活用いたします。ご協力ありがとうございました。

※これから会費を納入されるかたは、問い合わせくださいますようお願いいたします。年間として受付しています。TEL37-1122



会員数

37,806世帯

会費額

15,763,460円

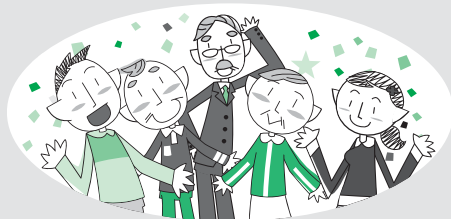
## ＝ 福祉活動のサポーター ＝

賛助会員・特別（企業・法人・団体）会員を年間として募集しています

市社協では、市民の皆さんと共に「ふくしのまちづくり」を進めるため「社会福祉に理解と熱意のある個人の皆さん」向けに「賛助会員制度」を、「企業・法人の皆さん」向けに「特別（企業・法人・団体）会員制度」を設けています。

現在、多くの皆さんが賛助会員、特別会員となり、市社協が実施する地域福祉活動やボランティア事業、子育て支援事業など、さまざまな福祉活動の推進にご協力をいただいています。市社協では、市内の福祉向上のため、皆さんと「思いを共有」したいと考えています。

ぜひ、ご協力をお願いいたします。



○賛助会員 年会費 2,000円(1口)以上

平成27年度会員数73人 会費額263,000円

○特別会員 年会費10,000円(1口)以上

平成27年度会員数59社 会費額680,000円

## 善意の寄附「ありがとうございました」

(平成28年9月1日～平成28年10月31日現在)

皆様からの心温まる寄附は地域福祉向上のために有効に活用させていただきます

寄附をいただいたかたのお名前をご紹介します。(順不同・敬称略)

### 【金円寄附の個人・団体】

根目澤 正 久保田直正  
アイ・イー・シー(株)  
(株)サンユーストアー東店  
(株)サンユーストアー東多賀店  
(株)サンユーストアー若葉町店

学校法人 茨城キリスト教学園 十王地区体育振興会 ゴルフ部  
社会福祉法人春陽会 特別養護老人ホームMAO  
日高中学校第四回卒業生同窓会有志 代表 斎藤至公 大高直好  
会瀬ふれあいサロン 虹 代表 渡部和子  
日立市更生保護女性会(会瀬支部) 代表 北見 美智代  
会瀬交流センター女性協力員 代表 鴨志田礼子

### 【物品寄附の個人・団体】

征矢 トリ 白田 悟史  
澤入 敏雅 西條チエ子  
袖山てる子 鈴広  
成華園 南部支所

アイ・イー・シー(株)  
日立市清掃センター  
仲町学区コミュニティ推進会  
塙山学区住みよいまちをつくる会  
ハーモニーの会

油縄子交流センター  
日立市母子寡婦福祉連絡会  
神田婦人会 会長 石井 正子  
ボランティアグループ マーチ  
アイガ電子工業(株)



福祉プラザおもちゃライブラリーからのお知らせ

## 「親子で作るクリスマスツリー」



と き 12月6日(火) 午前10時30分～正午  
 と ころ 福祉プラザ  
 対 象 乳幼児と保護者(先着20組)  
 内 容 「J&Bグループ」(ボランティア)と一緒に親子でクリスマスツリーを作ります。  
 講 師 宮田 幸子 さん  
 申し込み 11月29日(火)の午前9時30分から電話で



## 子どもの広場 ☆ 講座のお知らせ



### 南部子どもの広場

### 「乳幼児の歯の健康について」

と き 12月8日(木)  
 午前10時30分～正午  
 と ころ 南部図書館  
 対 象 乳幼児と保護者(先着15組)  
 内 容 歯の健康に関する講話  
 ブラッシング指導など  
 講 師 市歯科衛生士  
 持 ち 物 子ども用の歯ブラシ  
 申し込み 11月30日(水)の  
 午前9時30分から電話で

### 十王子どもの広場

### 「離乳食のすすめかたについて」

と き 12月12日(月)  
 午前10時30分～正午  
 と ころ 十王交流センター  
 対 象 9か月から1歳6か月児の保護者  
 (託児は先着20人)  
 内 容 離乳食の進めかたのポイント、相談など  
 講 師 市栄養士  
 申し込み 12月1日(木)の  
 午前9時30分から電話で

## 善意銀行(寄附)にご協力ください

「善意銀行」とは、皆さんの善意を寄附という形でお預りして、市社協で進める地域福祉事業に活用させていただく「ふくしの銀行」です。ご協力をお願いいたします。

### ○寄附活動の一例

#### 「寄 附 金」

- ・町内会や企業などのイベントや祭りの収益金として
- ・店頭で募金箱を置いて、お客さまやお店から
- ・企業の社会貢献活動として
- ・香典、祝儀などのお返しとして
- ・個人で集めた小銭を

※個人の場合は所得税除、住民税減額。法人の場合は課税対象となる所得から損金として控除されます。(寄附の額によります)

#### 「物 品」

- ・使用済み切手
- ・使用済みテレホンカード
- ・車いす など

※車いすは、状態によってはお預りできない場合があります。

◆寄附をお寄せいただいたかたのお名前(個人、団体名、企業名など)は「社協だより」に掲載させていただきます。

## 問い合わせ・申し込みは 日立市社会福祉協議会 TEL: 37-1122

〒317-0076 日立市会瀬町4丁目9番13号(福祉プラザ1階)

FAX: 0294-37-1124

E-mail: h.shakyo@isis.ocn.ne.jp

URL: <http://hitachi-shakyo.sakura.ne.jp>

(業務時間 午前8時30分～午後5時15分)

